

住友理工、MPS World Summit 2024 に出展

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、6月10日（月）～14日（金）に Seattle Convention Center（アメリカ・シアトル）で開催される「MPS World Summit 2024」に、株式会社ギンレイラボ（本社：石川県金沢市、代表取締役：島崎 猛夫）と共同開発した「MPS（生体模倣システム）」を出展します。



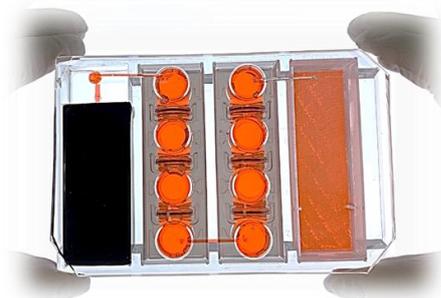
<開催概要>

展示会名	MPS World Summit 2024
会期	6月10日（月）～14日（金）
会場	Seattle Convention Center
URL	https://mpsworldsummit.com/

<展示品紹介>

>> MPS（生体模倣システム）

生体内の臓器の機能や疾患状態を生体外で模倣した細胞培養デバイスです。当社は、コア技術である流体搬送・シーリング・微細加工の各技術の融合により、培養液送液システムを開発しました。現在、ギンレイラボが販売している水平型の共培養容器と組み合わせて、多臓器連結が可能な MPS の開発を進めています。



<MPS に関する過去のプレスリリース>

<https://www.sumitomoriko.co.jp/news/2022/ueaqbk00000000d0-att/n51910671.pdf>

以 上

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>